

第875号

令和3年2月10日

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室

教室だより

〒952-1209

佐渡市千種丙178番地1

TEL:0259(63)4156(直)

4115(代)

FAX:0259(63)4117

E-mail:skotoba@sado.ed.jp

HP:<http://kanai-es.sado.ed.jp>

(教室だよりのバックナンバーも掲載中)

生まれてバンザイ!

佐渡市子ども若者課 子ども若者相談センター
センター長 平岩繁美

「バンザイの姿勢で眠りいる吾子よ そうだバンザイ 生まれてバンザイ」
俵万智さんの子育て短歌の中の一首です。私は、反抗期真っ只中のわが
子に接する時、この句を思い出し、興奮した気持ちを静めています。今は
子育てについて思い悩むことが多いですが、ただこの世に喜ばれて生
まれてきたことだけでよし!と気持ちを切り替えると、生まれたてのわが
子との対面を思い出し、反抗もなん
てことないと思えてきます。そして、
当たり前のことを当たり前にする
ということが一番難しく、また、普通に
するということがいちばん尊いこと
だと「ママ大嫌い!」というわが子
を見て思います。自分も子どもの立場から親の立場になって強く思うことは、
どの子もこの子もみんな愛しいという気持ちです。生まれてきたことだけ
で、その子にはその子の価値があると最近強く思います。

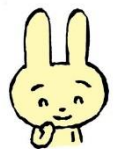
そうだ。生まれてバンザイ!



仲間と学ぶこと

発達通級(「ことば・こころ」の「こころ」の教室)では、個別学習と同じ
くらいグループ学習に重点を置いて活動しています。グループ活動だけ
のお子さん、個別学習とグループ活動を組み合わせているお子さんなど活
動はいろいろですが、グループ活動を取り入れることで対人関係のスキル
が向上したお子さんをご紹介します。

Aさんはゲームで負けることが大嫌いで、負けそうになるとやりたくなくな
るし、本当に負けてしまうと悔しくて泣いてしまうことが多かったです。そ
こで、同じ学年のBさんとのペア活動を始めました。月1回のペア学習の中
で、すごろく、トランプ、ウノ、ぼうずめくりなどのゲームを毎回取り入れ
ました。順番決めのじゃんけんも負けると文句ばかり・・・。「今日は負けた
人が先。」と、負ける方が得する場を設定したり、「Aさんが負けたから、B
さんが勝てたよ。」と負けることの必要性を話したりしました。Bさんも負け
ず嫌いですが、負けても我慢できました。そんなBさんの姿にいつしかAさん
も、「負けてもにっこり。」と自分から言うようになりました。我慢するBさん
のかっこよさに学ぶことができたのでしょうか。1年たった時、トランプで負
けそうになっても「まだ勝てるかもしれない。」と諦めない
で笑顔で楽しみ、負けてしまっても我慢するAさんの姿が
ありました。同学年のBさんと楽しく遊ぶことができたから対
人スキルも身に付いたのですね。Bさん、どうもありがとう!
Aさん、「負けてもにっこり」忘れずに!



(香遠)

お知らせコーナー



もうひとつの「文部科学大臣賞」(金井小通級)

金井小・通級指導教室 文部科学大臣優秀教職員表彰(教職員組織)受賞

号外にて、金井小・通級指導教室が「新潟県優秀教職員表彰(教職員組織)」を受賞したことを報告しましたが、12月7日に、さらに上記の受賞が決まり、1月12日(火)にオンラインにて授賞式が行われました。

今年度は、佐渡ことば・こころの教室の「博報賞」「文部科学大臣賞」に加えて、金井小・通級指導教室としても上記のような、大変名誉ある賞をいただき、受賞続きのおめでたい年になりました。

これもひとえに、子どもたちや保護者の皆様、関係者の皆様のおかげです。さらなる指導の充実を図ることで感謝に代えたいと思います。

※この受賞は、佐渡ことば・こころの教室が受賞した博報賞・文部科学大臣賞とは別の賞となります。

指導前の検温・手洗いのおねがい

新型コロナウイルスの全国的な流行に伴い、1月から佐渡ことば・こころの教室に外部からお越しの方に、指導前に検温をさせていただいております。お子様と保護者の方にお願いしています。

37.5度以上では、指導することができませんので、ご承知おきください。

様々な学校から子どもたちが集まってくる場所です。ご協力をよろしくお願いいたします。

※ノロウイルスによる胃腸炎が流行してきています。指導前には手洗いのご協力もおねがいします。



ことば・こころ応援団



今月のことば・こころ応援団は、元担当者の本間学様(現佐渡市立金井小学校)です。本間様は、平成22年4月から平成27年3月まで、ことば・こころの教室の担当をされ、その後、新潟大学附属特別支援学校で勤務されました。今年度から金井小学校で特別支援学級の担任をされています。

打ち込めるものを見付けること

元教室担当 本間 学

Aさんは、周りとうまく関われなかったり、自分の気持ちをコントロールできなかったりして、学校生活に困り感のあるお子さんでした。わたしは、Aさんと5年間かかわり、転勤した後もAさんのことが気になっていました。

Aさんは中学校で野球部に入ったそうです。毎年届く年賀状には、毎回、野球のことが書かれています。高校でも野球部に入ったそうです。わたしは、年賀状を読むたびに、Aさんの成長を感じていました。自分が夢中になれるものを見付け、それに打ち込むことで、自分に自信をもち、その他のことにも頑張ることができるようになったんだと思いました。

今年の年賀状には、「この春、農業の大学に行きます」と書かれました。わたしが関わっていたときには、想像できなかったことです。自分の夢に向かって進んでいるAさんの姿に、本当にうれしくなりました。

